

技能評価システム移転促進(SESPP)事業

事業実施報告書【ミャンマー】

- ◆2018 年 2 月 14 日(水)～21 日(水)
- ◆ミャンマー連邦共和国・ヤンゴン市 職業訓練センター
- ◆旋盤 3 級

平成 30 年 3 月

1. 事業の全体概要

- (実施期間) 平成 30 年(2018 年)2 月 14 日(火)～21 日(水)
 ①技能評価者講習(2/14～16) ②技能評価トライアル(2/19～21)
- (実施場所) ミャンマー Center for Vocational Training (CVT)
- (職 種) 旋盤 3 級
- (講 師) 稲川 文夫氏 (SESPP 事務局 技術顧問)
- (参加者数) ①技能評価者講習受講者 10 名
 ②技能評価トライアル受験者 6 名
- (実施日程)

日時	活動名 (指導内容)	
2 月 14 日 (水) 9:00～16:30 【評価者講習】	・ 受付・開講式 ・ 技能評価システム移転促進事業について ・ 日本の技能検定制度について ・ 評価者の役割と責務 ・ 評価者チェックシートの説明 ・ 実技試験実施運営上の留意点について ・ 必要な備品等について ・ 実技試験課題、必要なバイト、測定器等について ・ 役割演習 (評価者と受験者に別れて)	・ 準備の段階、実施の段階及び採点評価の段階にける具体的な評価方法を説明 ・ 必要準備品一覧表に基づいて必要備品の確認と準備
2 月 15 日 (木) 9:00～16:30 【評価者講習】	・ 役割演習 (続き) ・ 測定・採点実習	・ 受講者の内 2 名が受検者役になり加工を行う。他の 8 人が作業態度採点と作業時間計測を担当
2 月 16 日 (金) 9:00～16:30 【評価者講習】	・ 測定・採点実習 (続き) ・ 評価者チームの編成と役割分担 ・ 実技試験のタイムテーブル作成 ・ バイト、測定器等の準備 ・ 材料のチェック	・ 2 人 1 組で測定する際は 1 つの測定器を共有して使うことを指導 ・ トライアルの評価者の役割分担を決定。10 名を 2 グループに分け、チーフ評価者 (1 人)、作業態度評価者 (2 人)、作業時間記録者 (2 人) とした。
2 月 19 日 (月) 8:30～17:00 【技能評価トライアル】	・ トライアル開会式、参加者の受付 ・ 学科試験、採点 ・ 実技試験 (1 回目: 3 人) ・ 翌日のトライアル準備	・ Win Min Soe 氏と稲川氏より挨拶 ・ 16 日作成のタイムテーブルに基づいてトライアルを実施

2月20日（火） 8：00～16：30 【技能評価トライアル】	・確認作業 ・実技試験（2回目：3人） ・採点会場設営、準備、測定・採点	
2月21日（水） 8：30～15：30 【技能評価トライアル】	・測定・採点作業 ・とりまとめ、講評 ・閉講式、修了証書授与 ・記念撮影	・学科試験合格者：2名 - 実技試験合格者：0名 - 学科・実技とも合格した者：0名 ・増岡補佐、Win Min Soe 氏より挨拶

2. 講師講評

◆具体的な指導内容

- ① 機械加工する際の服装、実習場の3S（整理、整頓、清掃）、安全作業等に対する意識が薄いことを痛感した。指導員、訓練生ともサンダル履き、帽子的着用なし、ロンジーをまとっての作業といった風景がよく見られた。

そこで、今回の評価者講習、技能評価トライアルでは、切削加工、鉄材料の扱い等、安全作業が重視されるので、必ず作業服、帽子及び靴を着用することとした。

- ② 技能評価トライアルの中で、不安全作業が随所に見られたので、安全に関わることは、見つけた時点で受験者に注意をし、直すように指示することを指導した。

例えば、

- ・主軸が回転しているのに、ペンチで切粉を取り除いていた。この場合、回転を止めて切粉を除くように指示すること。
- ・切粉が飛散って受験者の顔や手にあたった。この場合、作業を中止して工作物に巻きついた切粉を除くように指示すること。

- ③ 試験終了後の、受験者による旋盤の掃除が非常に汚く、随所に切粉が残っており、かつ、切削液のふき取りも不十分であった。

旋盤の正しい掃除の仕方（切削液のふき取り方を含む）をデモンストレーションして見せた後、二人一組で残りの旋盤の掃除・油の塗布を行った。

また、チャックの掃除（チャックの爪の着脱方法を含む）、刃物台の回転面とノックピンの掃除・油の塗布方法をデモンストレーションし、3ヶ月に一回掃除することを指導。

3. 受講者へのアンケート結果

◆評価者講習（受講者10名）

満足度： 大変満足＝7人 満足＝3人 満足度 100%
役立ち度： 大変役立つ＝6人 役立つ＝4人 役立ち度 100%
継続性： 是非継続すべき＝5人 継続すべき＝4人 どちらともいえない＝1人 継続希望度 90%

【意見・感想】

- ・ 教室を今より良くしてほしい。教室が狭すぎる。
- ・ 受講者のために宿泊施設を手配してほしい。
- ・ 受験者に練習時間を作してほしい。
- ・ 評価者の実技時間をもっと多くしてほしい。

◆技能評価トライアル

①評価者（回答者 10 人）

満足度： 大変満足＝6人 満足＝4人 満足度 100%
役立ち度： 大変役立つ＝6人 役立つ＝4人 役立ち度 100%
継続性： 是非継続すべき＝5人 継続すべき＝4人 どちらともいえない＝1人 継続希望度 90%

【意見・感想】

- ・ 評価者及び受験者の制服を手配してほしい（2件）。評価者には同じ服を着せた方がよい（1件）。
- ・ 安全に関するもの（帽子、靴）を準備してほしい。
- ・ トライアルの受験者の練習時間（15分）をもっと長くしてほしい。
- ・ とてもよかった（2件）。来年も続けてほしい。
- ・ 講習の時間は、もっと長くした方がよい。
- ・ トライアルの受験者には、練習をやってから受験させた方がよい。

②受験者（6人）

満足度： 大変満足＝1人 満足＝5人 満足度 100%
役立ち度： 大変役立つ＝3人 役立つ＝3人 役立ち度 100%
継続性： 是非継続すべき＝5人 継続すべき＝1人 継続希望度 100%

【意見・感想】

- ・ 練習の時間が少ない。
- ・ 練習時間が必要である（2件）。